

津奈木



中尾・古中尾 水源を訪ねて

梅雨明け土用の暑い日に中尾水源を訪ねてみました。町内外からの水汲み常連が多く、日曜日ともなればポリタンクを軽トラバック一杯積んで訪れているそうです。常連客は「この水を使い始めたら止められん」という話でした。

また、古中尾水源では、八月二十一日(日)に「水道を知ろう」のテーマで、地区行事が実施されました。子どもたちに地区水道についての説明の後、水源へ出かけ、そうめん流しを楽しみ、林の中で遊び、有意義な一日となったようです。

この二つの水源とも地区の方の水源を守るための努力によって、変わらない恵みをいただけるのです。感謝することを忘れず、大切に利用したいものです。

高見嘉司満(上下門)

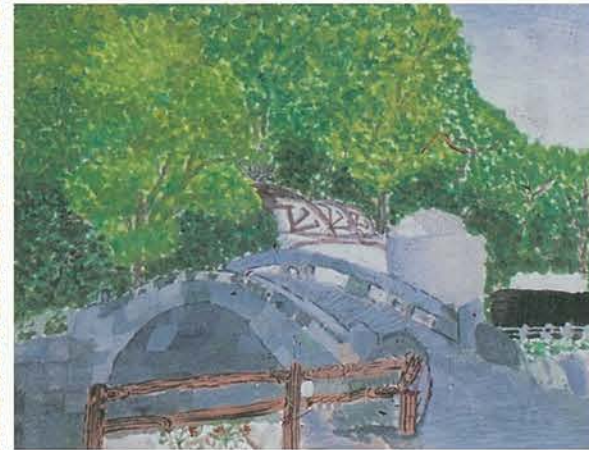
一言

「久しぶり、好かうルイ(雨)でしたナ」行き交う人との会話である。以前に買った津奈木町中心部とした航空写真のパネルを家で見つけた。懐かし、良く見ると町役場が重盤岩の前にある頃のもの、津奈木湾は干拓されているが整備されてはいない、津奈木小学校が文化センター建設以前のものです、新しい小学校が見えるもの、運動場もそのまま残っているものである。今それを眺めているとき、画面中央を新幹線が横切り、干拓も家屋が、役場庁舎が、大運動場が、と街として変化して来ている。

やがて高速道が町を通過するであろうが、隣同士知らない者は居ない地区も、道路で寸断され、ゆくゆくは半都会的な状況の中で過ごす時代が来るであろうかと思われるこの頃、津奈木町の山や川、海が温かく育んでくれる町特有の風土はいつまでも残って欲しいものである。

子ども美術館(33)

(十六年度文化祭作品)



「重盤岩のある風景」

津中三年 真野 みずき



「風景」

津中二年 宮川 総一郎

第一回芦北地域公民館 活性推進会議

川内「どろんこバレー大会」を発表

地方分権、規制緩和、IT革命、教育改革、市町村合併などと社会の変革は、ますますそのテンポを早めており、地域づくり・人づくりを推進する上で、地域生涯学習の拠点として公民館の役割は重要です。

そこで、地域における公民館が一体となって連携協力した活動が展開できるよう、市町村枠を越えた公民館ネットワークの構築にとめるとともに、公民館活



ユーモアを交えて紹介する下川氏

県童話発表大会出場

横本晴香さん(津小四年)、題目「私の妹」、勝目唯菜さん(湯出小・六年)



町内代表者

横本晴香さん(津小四年)、東未希也君(津小五年)三名が郡市代表として十月に県立劇場にて発表します。頑張ってください。

なお、町内予選会として七月二十一日、つなぎ文化センターで各小学校から低中高学年毎に発表があり津奈木町代表として、長濱杏奈さん(平小二年)、横本晴香さん(津小四年)、東未希也君(津小五年)三名が郡市大会に出場し、横本さんが県大会に出場します。頑張ってください。

人権啓発ポスター



子ども

読書ベストテン

図書館では、一年間に何冊くらい読んでいたかを調べました。千冊以上読んでいる人もいます。上位十名を掲げました。

順位	氏名	冊数
1.	川崎 留	1017冊
2.	川崎あずさ	615冊
3.	山本 咲	577冊
4.	船橋千咲	480冊
5.	池田信紀	267冊
6.	古川あかり	262冊
7.	山崎さゆり	219冊
8.	横本晴香	206冊
9.	尾上ひかる	178冊
10.	豊ゆうすけ	140冊

読書の秋に向かって皆さんも挑戦されたいかがでしょうか? 図書館を大いに利用しましょう。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。例年のことながら「暑い暑い」の連発でしたね。また、今年の夏は終戦六十年目にあたり、新聞やTVでは特集が数多く組まれました。国民が戦争を知らない世代が多くなっている中で、戦争を経験された方が後世に当時を語り、平和の大切さを伝えていく試みの一つだったのではと感じています。

今日から学校関係では二学期がスタート。充実した学期にしてほしいものです。

「ひらけん見守り隊」発足

平 国 校 区

全国的に、子どもを対象とした犯罪が多発していることはみなさん御承知のことだと思います。

そこで、平国小学校に於いては「ひらけん見守り隊」と言うユニークな名称で防犯隊が組織されました。

平国校区の子どもの安全を確保し、健全な育成を地域全体で見守っていかうと発足しました。

活動としては、校区内を歩いたり、車で移動するときに腕章等を身に付けます。組織としては、隊長、副隊長、各部、各委員、一般



腕章とステッカーを貼って

すこやか子育てネットワーク

“0”のつく日はあいさつ運動

地域ぐるみで青少年の非行防止と健全育成を推進するために結成されている「津奈木町すこやか子育てネットワーク」の会合が、今年度も七月の中旬に開催されました。

会の主な活動確認や情報交換のため、年二回程メンバー全員での会合を実施しています。現在、活動の一番の柱となっているのが、日頃からの地域での見守りや声かけ、そして

あけぼの大学

津奈木町の考古学

考古学といえば堅苦しくて面白くない「学問」だと思っていたら、なんと楽しい話と身近な話題が一杯でした。

人の起源にいろいろな説や考え方があったり、時代によって否定されたり肯定されているということもある。私たちがよく耳にすることは、人間（人）は猿人から進化したといわれているようです。現代人になれば人間も道具を作って生活しはじめました。原人になれば「人間」らしい骨格、頭の大きさと顎の発達が進化した



片岡講師「津奈木町の考古学」

全国高校総体出場



また、日頃の子どもたちの行動も気にかけていただき褒めたり、叱ったりしながら、地域住民でも子育ての一環を担ってもらえたらと思います。

読書感想文(津奈木小)

変身の達人
津奈木小五年 伊藤 潤

絵を描いた
津奈木小五年 伊藤 潤

変身の達人
津奈木小五年 伊藤 潤

津奈木五年 坂本 智美

展望台からの風景
津奈木五年 坂本 智美

ここから見ても
鳥の声
青い空の下
光が照って
気持ちいい風だなあ

展望台の風景

津奈木五年 坂本 智美

展望台からの風景
津奈木五年 坂本 智美

ここから見ても
鳥の声
青い空の下
光が照って
気持ちいい風だなあ

集団宿泊でオリエンテーリングをしました。

グループでオリエンテーリングをしました。それでは中をのぞくと、くると回っておもしろかったです。とても楽しい思い出になりました。

陸上競技(四×百MR)

長濱 景さん(松橋高)

久々の町内出身者が陸上競技メンバーとして全国高校総体に出場しました。惜しくも入賞は出来ませんでした。今後の活躍を期待します。

新体操(団体種目)

松本大志君(水俣高)

二年連続の出場でした。全九州中学水泳大会山口朝矢(津中三年)種目 平泳百・二百米県大会で優勝、九州大会は入賞でした。

仲間とともに

音楽を楽しむ

久村早苗さん(78)

古中尾地区を中心



ギターを奏でられる久村さん

の会の結成時から会長を務められているのが、久村さんです。現在、大正琴、ソプラノ、と大正琴、のばらの二つを弾かれ、また、もともと嗜まれているギターも発表会などの時には使

りしています。吉ターの歴史を尋ねると、「昭和二十二年頃からで、六車先生(六車医院)に基礎を習いました。」と話して下さり、新しい曲に挑戦される時は、テープから音を拾われるとのこと。レパートリーも何百曲もあるらしく羨ましいにつきます。



大正琴「あやめ会」の練習

息子さん家族と同居で、七人での生活は、きつと幸せに満ちた日々だろうと思



公民館から「子育て・親育て・地域育て」を

山下 泰司(古川)

今年、川内地区の「どんこビーチバレーボール大会」に参加した。町外からもたくさんの方が来られて楽しそうだった。それにもまして、地区の方の笑顔が忘れられない。

も・おともなも元気がなくなって地区が盛り上がりつついくのではないかと考える。

昔、夏休みの午前中に公民館で、友だちと膝つき合

おともなも成長しているはずだが、なかなか成長の姿がわかりにくい。子どもが変わっていくのだから、おともなも変わらなければと思

短歌

本郷武雄選

つなぎ短歌会

西川 ムキ

声高に鳴くホジロの朝もやを
つぎあたりの静けさ破る

白浜美和子

眠れざる夜半をかすかな音立てて
裏の山桃ひさしに落つる

寺本ツルヲ

校庭に紅美しき海紅豆
形くずさぬままに散り敷く

加来 道子

早苗田の緑なびかせ吹く風に
真向ふ肌のひやされてゆく

野田 渾子

肥後狂句

やめられん
タバコふかして六十年
慣れてきて
吠えんこつなる前のボチ

宰相

やめられん
バカな病になったばい
慣れてきて
こるから先が要注意

神無月

やめられん
人道支援ちゅう派兵
慣れてきて
座った椅子の様ななる

達生

やめられん
たまには勝ちも有るもんで
慣れてきて
答弁スラスラこなしよる

万葉